

### ■韓国：「第5次国家環境総合計画」（2020～2040）が閣議決定

2019年12月11日付の現地報道によると、韓国政府の環境部は12月10日、環境分野では最上位の法的計画である「第5次国家環境総合計画」（2020～2040）が閣議決定されたことを明らかにした。報道によると、今次計画では「国民と拓く持続可能な生態国家」をビジョンに掲げ、7つの重点戦略が提示されており、政府は石炭火力発電所の新設を見合わせるほか、既設分も大幅に削減して脱石炭社会への転換を検討すると予想される。また、2040年までにPM2.5の濃度をWHO環境基準値(10 $\mu\text{g}/\text{m}^2$ )まで低減するほか、電気自動車(EV)・燃料電池車(FCV)の販売比率を80%にまで引き上げる目標が示された。